

ご質問・VEご提案・見積依頼 など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第 109号

新技術情報

平成27年5月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町28番2号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

**超高周波油圧可変式バイブロフォンサーを使用
N値＝最大350の硬質地盤に大口径鋼管杭・鋼管矢板貫入!!**

日高自動車道清畠橋下部工事 完成

NETIS準推奨に選定された鋼管棧橋Sqcピア工法 棧橋工事

準推奨技術の利点

- ・設計時での設計業務比較検討対象技術
- ・発注時での「総合評価方式」での加点
- ・完成時での「工事成績評定」での加点
- ・有効な新技術として普及促進の対象となる

工事現場: 北海道沙流郡日高町
発注者: 国土交通省室蘭開発建設



準推奨技術に選定 鋼管栈橋 SqCピア工法採用

当工事では、日高自動車道改築事業のうち、清島地区本線の橋梁下部工を建設するため、SqCピアキャップ工法 鋼管栈橋工事と鋼管矢板締め切り工事を行った。

鋼管栈橋
橋幅 8.0 m 橋長 11.0 m
鋼管支持杭 φ 800~1100



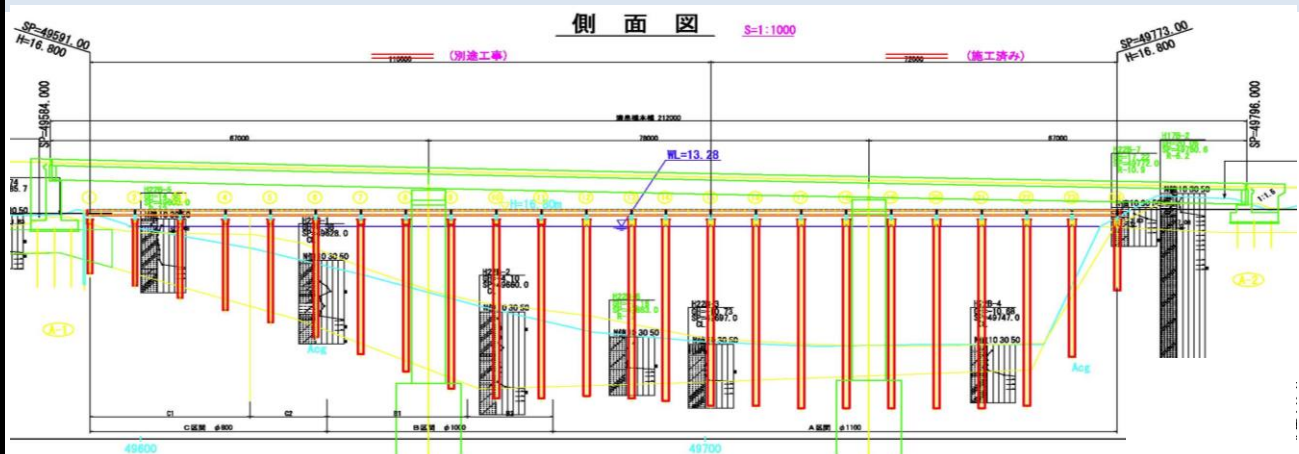
大口径鋼管 での施工

SqCピア工法を採用し、水深約30mの池を縦断する栈橋工事において、水中作業（プレス・水平材・潜水作業）を無くし、作業の安全性、確実性、効率性を確保するため、支持杭となる鋼管杭 最大径φ 1,100mmの鋼管を用い、施工を行った。



超高周波油圧可変式 PTC30HFV-S パイプロフォンサーの活躍

当現場の支持層は礫質砂など、N値最大350の硬質地盤となっており、超高周波可変式パイプロフォンサーを使用し、迅速・確実に鋼管支持杭並びに鋼管矢板を施工。-19°Cの過酷な作業環境で、安全を確保しつつ工期通りに工事を完了することができた。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。